

# 箱根バイクライドー泊二日

nakatuji

～【日程】～ (2010年10月23日(土)～24日(日)バイクロングライドー泊二日概要)

【宿泊先】強羅温泉

健保保養所

(落合橋+和泉坂上組)

落合橋 8:30start—和泉坂上 9:15(15 km)—大磯 10:30(42 km)—

早川 11:30(62 km)—湯河原 12:10(78 km)-湯河原コンビニ(79 km)(昼食)—

湯河原コンビニ Restart13:00—(椿ライン)—大観山山頂到着 14:30(97 km)

—芦ノ湖經由小涌谷—早雲山(強羅の上)16:00(113 km)—宿 16:10(114 km)

**留意事項**≪湯河原コンビニ～大観山山頂まで 18 km登りを 1 時間 30 分設定≫

(輪行 JR 小田原駅組)

JR 小田原駅(輪行袋にて 9:30 集合)start10:00-湯河原-湯河原コンビニ 11:00-

休憩—湯河原コンビニ Restart11:30—椿ライン-大観山山頂到着 14:30—

残りコースは同じ—宿

**留意事項**≪湯河原コンビニ～大観山山頂まで 18 km登りを余裕みて 3 時間設定≫

以上にて、無事全員大観山山頂ドライブインに参集

翌日の帰宅バイクライドは・・・まず、とにもかくにも小田原まで 15 kmを

下り①強羅→②小田原→③江ノ島まで全員で、その後④境川經由→⑤漸次解散ハートビュー組 **走行距離 78.7 km**と④葉山→⑤秋谷→三浦半島横断→⑥逸見→⑦金沢文庫→⑧漸次解散ハートビュー組 **走行距離 約 120 km?**に分かれ全員完走！！

## ～徒然ライド記～

### JR 小田原駅組編

9:30 集合のため、関口さんは新幹線活用、ナカツジは朝 7:00 自宅発と其々苦心。

だが、世の中想定ほど簡単には、事を進めさせてくれない。関口さん、自宅最寄バス停からバスに乗るも、休日にも関わらずほぼ満員。その日は、次のバス停・次のバス停からと、次から次と乗客が乗ってくる。その都度関口さんの罪悪感は増す(あ～あ、乗客皆さんゴメンナサイ！嫌がられているな～と・・・)

10:00 just に小田原駅スタート。時間通りのスタートに、二人ともゆったりとした気分で自転車を進める。途中のアップダウンも少々車多いことも気にならず、予定より 10 分早い 10 時 50 分にコンビニに到着。関口さんも快調そうな顔、中辻は腹が減っていて、いつもの赤飯にシジミ味噌汁におでん。それを見た関口さん、サンドを食べ終わったにも関わらず、おでんを注文。ただ、お好みが無かったと愚痴を 3 回ほどコボシていた。例のカツカレー事件ほどの愚痴ではないですが・・・宴会時にもおでんのこと言っていたと思います。

11:30 『たぶん、後ろの組は5人でどんどこ追いつけてくるだろうから、早めに出ることにしましょう』と話、出発。想像とおり、後ろの組は11時20分には真鶴にいた。寸でのニアミス。再スタートしてしばらくの最初の分岐点で、個々のペースで山頂を目指し。小田原組は事実上の解散！！（終わり）

**落合橋+和泉坂上組編**（全部、伝聞によるもの。ただしほとんどが事実と思います。

杉本さん、元は明かせません！）

杉本さんの激走により、バイク5人パックでどンドンスピードをあげ、揚句に休憩も『そんなに休んでいる暇などない！』との杉本リーダーの叱咤に従い、休みも程々に、湯河原コンビニを一気に目指し、予定より大幅に早く前述の如く到着！杉本さんのリーダーシップに脱帽！

### **大観山ヒルクライム 19 km編**

各自にそれぞれの思いがあり、それぞれの苦勞がり努力があり、結果がありました。全員無事大観山山頂に集合した時、その事件は起きたようでした！『全員が揃ったこともあるので、冷えないうちにサアー出発しましょう！』の言葉に『カツカレーを食べる夢破れ・・・その無念さと補給不足は、その後のエネルギー切れとモチベーションに影響を与えたようでした（カツカレー事件）』（詳細は各自の思い出の中に！）

### **ゴール編**

閑静な強羅のなかに、落ち着いた趣（和古風な門）の中に、洒落た玄関の洋舎風の建物が保養所でした（一同大石さんに感謝）

保養所のなかでは、誰とも挨拶を交わす約束だそうです。社内での鉄則とのこと

それは素晴らしい風土と感心いたしました（何せ、気分がイイし、元気が出てくる）

### **食事&宴会編**

永田さんが輪行のすえ、少し遅れて合流！永田を迎えに行く序にお飲み・ワイン等の買い出し宴会を個室で・・・疲れたのか？各自がうとうとし出したところで、終了。糊沢さんは飲みたらなかったようですが・・・（へへエ～私の個人的な感想）

### **翌日編（保養所から江の島）編**

強羅から小田原まで大石さんの先導で一気にくんだり、小田原伊勢屋で団子をいただく。美味しい！

あとは一次解散場所（昼食）の江の島を目指す・・・。糊沢さんが引く最初はかなりのハイペースに！その後、金田さんに代わっても同じようにハイペース！ここで驚きの光景！『あんなに大きなリュックを背負った永田さんが激走している。ハイペースのパックの中で、重いリュックが左右に揺れる都度身体もバイクも揺れている。凄いパワーだ！』

そうこうしている間に、早くも江の島！意外にも車量も少なく早く到着の感。

食事して各自の思いを胸に一次解散となる。カツカレー事件は江の島でカツ無カレーで一応の解決となる・・・オシマイ！

走行距離 141.3 kmです。 141.3km+a+b=約 160 kmになります。

距離は大したことにはないですが後半の上記坂と三浦半島先の登坂はかなり足にイイのではないかと考えます。如何でしょう？

### スナップ写真編

